

この  
5月から

あなたの  
知らないうちに

住所、TELも  
家族構成も  
財産状況も

# 自分の個人情報が民間企業へ!!

都道府県ではじめて。府民も知らないうちに…

府税事務所の仕事は、府民のいのちと暮らしを支えるための税金（地方税）をあつめる大切な仕事です。それなのに大阪府はこの仕事を次々と民間企業へ丸投げする計画を進めています。しかも、これらの計画は府議会にも相談せず、たった5人の委員によって決定され、府民にも知らされないまま進められようとしています。

まずは…すべての自動車税データを丸ごと民間へ

大阪府は、まず手はじめに自動車税の問い合わせや納税催告（払い忘れている人への電話など）の仕事を民間の「コールセンター」に委託するとしています。大阪府内には230万台以上（1世帯あたり0.7台）もの自動車が登録されています。この自動車に関するあらゆるデータ（住所・氏名・生年月日・電話番号・登録状況・所有状況・納税状況など）が民間企業に提供されようとしています。



税の職場は情報の宝庫

税金をあつめるためには、さまざまな個人情報が必要です。そのために府税の職場には民間では考えられない数多くの重要な情報があつまっています。住所・氏名・生年月日・電話番号だけでなく、家族の状況や財産の情報（所得や勤務先、営業状態、預金残高、不動産の所有状況）など、個人の財布の中まで分かる状況です。

ヤミで売買される“個人情報”

『個人情報保護法』ができてガードがかたくなったため、ヤミで取り引きされる個人情報の値段が1人あたり10円程度から50～60円に上がっている」とも言われ、個人情報の取得・売買をビジネスにする動きも強くなっています。こんな時に「行政」だからこそ知り得た府民の情報を府民の了解もなく、民間企業にわたすなんて許されているのでしょうか。



(きりとり)

大阪府知事殿  
大阪府議会議長殿

府税業務の  
民間委託に反対し、  
見直しを求める請願署名

大阪府は、府税の窓口、課税・徴収業務を、債権回収会社等に幅広く民間委託しようとしています。今年実施の自動車税では、230万台以上の自動車にかかわる個人情報、民間企業に提供されるのに、この重大な問題が府民の知らないうちに進められています。

私たちは、個人情報の宝庫である税務業務を危険にさらし、税金という、公務が担うべき仕事の民間委託に反対し、見直しを強く求めるものです。

氏名	住所

ハガキに名前と住所を書いて投函してください。署名された個人情報に関しては、どのような形態でも署名提出先以外の他者に提供することはありません。

税という  
大切な問題を  
カンタンに民間委託  
許せば大変なことに！

緊急署名にご協力ください



(きりとり)

大阪府関係職員労働組合

大阪市中央区大手前2-1-59  
TEL : 06-6941-3079  
E-mail : info@fusyokuro.gr.jp